



令和8年2月・3月

# 桃山中学校ハッピー桃太郎だより



～ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成をめざして～

## 感謝

校長 江藤弘康

インフルエンザの流行発生警報(2月下旬)が県内で続いています。本校では、年末から1月下旬にかけてインフルエンザの感染者や発熱、体調不良による欠席者が激増しました。保護者の皆様や生徒の皆さんには、感染拡大防止のための臨時休業(学級閉鎖)や地域クラブも含む部活動の停止、医療機関の受診などに御協力いただきました。誠にありがとうございました。本校では300人以上が共に生活していますが、学校教育活動と感染拡大防止との両立を可能な限り進めていきます。今後とも御理解と御協力をお願いいたします。

人権教育参観日では多くの保護者や地域の方に御来校いただきました。感染拡大の防止のため講演会は中止としましたが、各学級での人権について考える授業を参観していただくことができました。ありがとうございました。生徒たちは教材をとおして、多様な他者と共に生きるについて学びを深めたことと思います。私は、自他を認め、尊重し合う生き方を生徒たちに大切にしてほしいと願っています。だからこそ、まずは私たち教職員が生徒一人ひとりをかけがえのない人間として認め、尊重しながら、よりよい成長を支えていきたいと思っています。

新生徒会が1月から始動しました。前生徒会役員の思いや本校の伝統を受け継ぎながら、「笑顔の絶えないハッピーな学校づくり」に勤めています。そのひとつが「ハッピーライフ運動」です。「ハッピーライフ運動」は幸せな学校生活のために暴力や暴言がない安全・安心な日を積み重ねていく運動です。生徒会自治委員長が「ハッピーライフ」の連続日数を全校生徒に毎朝知らせ、意識づけをしています。残念ながら暴力や暴言があった場合は、全校集会を開き、自分たちの生活を見直す機会にしています。今年の1月30日に「ハッピーライフ」連続200日を達成し、現在も更新中です。一日一日を積み重ねてきた全校生徒に敬意を表します。また、ハッピーな学校づくりに一人ひとりが貢献してくれていることに感謝しています。



3年生が卒業します。私は先日、3年生に桃山中での3年間で成長したことを教えてもらう機会に恵まれました。ある生徒は「ボランティア活動がんばってきて、いろんな人とコミュニケーションがとれるようになりました。地域のことも好きになりました。」と教えてくれました。ある生徒は「勉強は苦手ですが、授業で友達と学んだり考えたりするのは楽しいと思えるようになりました。」と教えてくれました。ある生徒は「以前は自分の考えや経験がすべてだと思っていましたが、たくさんの人の考えや思いを知って、今は意見の違いはあっても、いろんな人と協力できるようになりました。」と教えてくれました。私は、自分の成長を認め、言葉にし、一生懸命語る姿に感動しました。3年生のこのような成長を支えてくれた学級や学年、そして桃山中を誇りに思います。

学校教育目標「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成」をめざして、今年度も皆様と共に子どもたちの成長を支えることができました。ありがとうございました。桃山中学校の成長は続きます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

